

第1・2回 わらべうたであそぼう
～3～5歳児向け～



講師 畔高 京子氏 荒金 いく江 氏

はじめに

わらべうたは、親が子どもの育ちの愛おしさを伝えてきたものです。口伝えで伝えられてきたものですから、地域によって多少表現が違います。しかし園では、子どもが混乱しないように、同じ歌い方、同じ言葉、同じ表現をした方がいいと思います。

今日は、皆さんと一緒にたくさん歌っていきます。

1 『おちゃをのみに』

♪ おちゃをのみにきてください
はい こんにちは
いろいろおせわになりました
はい さようなら ♪

まず、友達を探しに自由に歩きます。そして出会った人と手を取ります。手を取り合うと見つめ合います。手のぬくもりと見つめ合うことがとても大事です。

2 『なべなべ』

♪ なべなべ そこぬけ
そこがぬけたら かえりましょう ♪

まず、隣の人と向かい合ってやります。「かえりましょう」で次に向かい合った人とやります。これを繰り返します。

保育室でやる時は、10人くらいのグループを作ります。子どもは、一巡して最初の友達と会うととても喜ぶます。4、5歳児はスムーズにできます。

3 『たんじたんじ』

♪ たんじ たんじ たなばた

また らいねん ござれ ♪

4 『にゅうめん そうめん』(二人組)

♪ にゅうめん そーめん ひやそーめん
かきがらちょうの ぶたやのつねこさんが
ちんぴ ちんぴ ちんぴ
だいこんおろし だいこんおろし
だいこんおろし
店ですか? 奥ですか?
店です
いらっしゃいませ いらっしゃいませ
いらっしゃいませ ♪

大人が子どもにやる時は、くすぐったいようにやってあげます。小さい子は大人とやり、大きい子は友達と二人組でやります。「にゅうめん そーめん ひやそーめん」の時にそうっと指を動かすと、子どもはくすぐったいように感じます。

また、手を持ってあげると相手は安心します。さらに「○○ちゃん、やるよ。」というように名前を呼んであげるといいでしょう。

5 『いちばちとまった』(二人組)

♪ いちばち とまった
に ばち とまった
さんばち とまった
し ばち とまった
ご ばち とまった
ろくばち とまった
ひちばち とまった
あ はちがきた くまんばちだよ

ぶーん ちくっ ♪

これも子どもは自分たちでできます。「はちがきた」では、互いに刺しっこしてもいいと思います。

6 『いもやのおじさん』(二人組)

♪ いもやのおじさん いもきって
たたいてつねって まっくろけ
かいだんのぼって おりてきて
したからのぼって こちょこちょ ♪

腕を芋に見立てます。「したからのぼって」は、腕の下側を上ります。

7 『とのさま おちゃくざ』(二人組)

♪ トノサマ オチャクザ
フタリノ ゴケライ
オンドリ メンドリ
イソイデ ゴニューライ
チン チョッ パー
チン チョッ パー
チン チョッ パー チン ♪

小さい子どもほど、自分の顔をいじられるのを嫌がります。ですから、まず自分の顔でやってみます。そうすると相手を受け入れやすくなります。これをやる時は、必ず相手の手を持ちます。安定剤になります。

わらべうたの中には、文学という世界があります。

8 『やまからやまかぜふけば』

やまから やまかぜふけば
ほらこんなに かき くり かき くり
もりから もりかぜふけば
ほらこんなに きつね うさぎ くま
まちから まちかぜふけば
ほらこんなに おもちゃ おもちゃ おもちゃ
さとから さとかぜふけば

ほらこんなに むし むし むし
うみから うみかぜふけば
ほらこんなに さかな さかな さかな

れいぞうこから れいぞうこかぜふけば
思いついたことを言ってください。

(納豆、牛乳、卵、氷、アイスクリーム)

そらから そらかぜふけば
ほらこんなに (お日さま、雲、雷、雨)
保育園から保育園かぜふけば
ほらこんなに (子ども、笑い声)

子どもは、玩具や給食、砂場、ブランコなどと言います。

9 『これはいつもおくれがちなとけい』

これは いつもおくれがちなとけい
これは いつもおくれがちなとけいをみあげて
わらっている かたつむり
これは いつもおくれがちなとけいをみあげて
わらっているかたつむりが なんとかはこうと
した スリッパ
これは いつもおくれがちなとけいをみあげて
わらっているかたつむりが なんとかはこうと
したスリッパとけんかした くつ
これは いつもおくれがちなとけいをみあげて
わらっているかたつむりが なんとかはこう
としたスリッパとけんかしたくつをひっかいた
のこぎり
これは いつもおくれがちなとけいをみあげて
わらっているかたつむりが なんとかはこうと
したスリッパとけんかしたくつをひっかいたの
こぎりにおおいかぶさった かご
これは いつもおくれがちなとけいをみあげて
わらっているかたつむりが なんとかはこうと
したスリッパとけんかしたくつをひっかいたの
こぎりにおおいかぶさったかごにけつまずいた

おばあさん

これは いつもおくれがちなとけい

この絵本は、どのページの絵も1本の毛糸で描かれています。

10 『わんわんほえるのいぬですね』

わんわんほえるの いぬですね

にゃあごとなくのは ねこである

ぶうぶういうのは ぶたでしょう

ちゅうとなくのが ねずみなら

ごろすけほうは ふくろうだ

かあかあいうのは からすだな

くわっくわっとなくのは あひるです

そんなら かつこう なんとなく

これは谷川俊太郎さんの詩です。小さい子もよく聞きます。

11 『たけんこがはえた』(手遊び)

♪ たけんこがはえた たけんこがはえた
ぶらんこぶらんこ さるがえり (親指)
たけんこがはえた たけんこがはえた
ぶらんこぶらんこ さるがえり (人差し指)
たけんこがはえた たけんこがはえた
ぶらんこぶらんこ さるがえり (中指)
たけんこがはえた たけんこがはえた
ぶらんこぶらんこ さるがえり (小指)
たけんこがはえた たけんこがはえた
ぶらんこぶらんこ さるがえり (両手)
おしまい ♪

やらなかった指はどれですか。

薬指は出しにくいので、難しい子もいます。

12 『ぶたがぶたれた』(指人形)

ぶたが ぶたれた ぶたに ぶたれた

なぜ ぶたれた

いちで いばって にで にらんで

さんで さわいで しで しかられて

ごで ごつん

ぶたが ぶたれた

13 『このぶたちびすけ』(指人形)

このぶたちびすけ いちばへまいった

このぶたちびすけ おるすばんでござる

このぶたちびすけ ぎゅうにくあぶった

このぶたちびすけ なにももたなんだ

このぶたちびすけ ぶうぶうぶう

みんなでおうちへ よいとこらしよ

14 『やまのやまのおっこんさん』(人形)

♪ やまのやまの おっこんさん

あそびにいかないかい?

まだ ねむった

あんまりあんまり ねぼうだね

やまのやまの おっこんさん

あそびにいかないかい?

いま ままくった

あんまりあんまり おかかだね

やまのやまの おっこんさん

あそびにいかないかい?

いま べにつけた

あんまりあんまり おしゃれだね

やまのやまの おっこんさん

あそびにいかないかい?

いま いくところ! (行こう) ♪

15 『どんどんばしわたれ』(輪になって)

♪ どんどんばし わたれ さー わたれ

こんこがでるぞ さーわたれ ♪

16 『いっぴきちゅう』(手をつないで)

♪ いっぴきちゅう もとにかえって
にひきちゅう
にひきちゅう もとにかえって
さんびきちゅう
さんびきちゅう もとにかえって
いっぴきちゅう
ちゅちゅちゅちゅちゅ ♪

17 『あめこんこん』(輪の中に7人入って)

♪ あめこんこん ふるなよ
やまのとりが なくぞよ ♪

輪の外にいる人は、歌いながら歩きます。輪の中
にいる人は、歌が終わるまでに鳥を決めます。例え
ば中の人「からす」と言ったら、外の人、から
すの声で鳴きます。

♪ あめこんこん ふるなよ
やまのとりが なくぞよ ♪
(すずめ)
ちゅんちゅんちゅん
(大当たり)

18 『じごく ごくらく』(三人組)

♪ じごく ごくらく
えんまさんのまえで
おきょうをよんで
はりのやまへ とんでいけ ♪

2人で手を繋ぎ、輪(釜)を作ります。その中に
入る人は、「とんでいけ」で次の釜に入ります。慣
れてきたらあちらこちらに釜を作り、中的人数分よ
り一つ釜を少なくします。

19 『げろげろ合戦』(二人組)

♪ げろげろがっせん ごめんやす
あとからよいどが ぼってくる

もんをしめた
なんもんでとおす さんもんでとおす
もうちっとおまけ おまけはならぬ
じゃんけん ぼん ♪

門を閉めたら、門番と門の前に来た人で、問答し
ます。そして、向かい合っている者同士でじゃんけ
んをします。じゃんけんには勝った人は、「エッヘン」
と威張って門を越えていきます。負けた人は門番で
す。門は一つにします。

この遊びの良いところは、相手が変わることです。
遊びの中で様々な関わりが生まれ、子どもは相手を
受け入れていきます。

20 『あめふりくまのこ』

♪ おやまにあめがふりました
あとからあとからふってきて
ちよろちよろおがわができました ♪
かたつむりがいました
おたまじゃくしもいます
かえるさんもいるかなあ
出てくるかなあ
(かえるが飛び出す)

これは牛乳パックで作ります。かえるを入れる箱
に1本必要です。ひっくりかえるは、牛乳パック1
本で3匹作れます。

子どもは好きですから、「もう1回」「もう1回」
と言います。

21 『くまさん くまさん』

♪ くまさん くまさん まわれみぎ
くまさん くまさん りょうてをついて
くまさん くまさん かたあしあげて
くまさん くまさん さようなら ♪

